



令和 6 年 1 2 月 2 7 日

救急出場件数が過去最多を更新

令和 6 年中の東京消防庁救急隊の出場件数は 12 月 26 日に 919,180 件（速報値）となり、これまでの年間最多である令和 5 年中の出場件数（918,311 件）を更新し過去最多を記録しました。

年末年始は、救急車の出場が多くなる時季です。真に救急車を必要としている方が利用できるよう、救急車の適時・適切な利用をお願いします。

1 更新した件数等

	救急出場件数
本年の件数 （速報値）	919,180 件 (12 月 26 日現在)
更新日	令和 6 年 12 月 26 日
過去最多件数	918,311 件 (令和 5 年)
対前年比 (昨年同日)	+15,649 件 (1.7%増) (12 月 26 日現在)
統計開始年	昭和 11 年

2 救急出場件数が増加した要因

猛暑の影響等様々な要因が考えられますが、出場件数を事故種別ごとで昨年同時期と比較すると、「急病」が約 1 万件（1.8%）増加しています。

3 都民の皆さまへの呼びかけ

- 現在、都内ではインフルエンザ等の感染症が流行しており、今後、救急出場の増加が懸念されます。

救急出場件数が多くなると、遠方の救急車が出場する確率が高まるため、現場への到着が遅れてしまい、救える命が救えなくなる恐れがあります。

- 真に救急車を必要としている方が利用できるよう、東京消防庁の公式ホームページ等から東京版救急受診ガイドを活用したり、東京消防庁救急相談センター（#7119）に相談する等、救急車の適時・適切な利用にご

協力をお願いします。

ただし、胸が痛い、激しい頭痛がある等、緊急性があると判断した場合は、ためらわず119番通報をしてください。

また、緊急性がない通院等では、患者等搬送事業者（民間救急）等の利用にご協力ください。

- 年末年始は、飲酒に伴う救急事故や、餅をのどに詰まらせることによる窒息事故が発生します。短時間に多量に飲酒することを控えたり、餅は小さく切って食べやすい大きさにしたりするなど、事故防止に配慮するようお願いします。
- 119番通報は着信順に電話をとっていますので、電話がつながらない場合は、つながるまで電話を切らないでください。電話を切って掛け直すと、119番通報のつながる順番が最後になってしまいます。
- 救急通報をする時は一つの電話でかけ続けてください。一つのけがや病気に複数の電話機から通報すると回線が混みあってしまい、119番通報がつながりにくくなります。
- 不要不急の電話については、最後までお話を聞かずに切断する場合があります。他の緊急通報を優先するための措置ですので、ご理解をお願いします。

4 その他

救急車の適時・適切な利用の詳細については、東京消防庁ホームページをご参照ください。



東京版救急受診ガイド



東京消防庁HP

問合せ先

東京消防庁(代)	電話	03-3212-2111
広報課報道係	内線	2345～2350